

桜だより

学校だより第3号
令和元年5月31日(金)

伊丹市立桜台小学校
〒664-0023
伊丹市巾野西4丁目100番地
TEL: 072-781-2465

伊丹市立桜台小学校ホームページ <http://www.s-sakura.itami.ed.jp/>

「啐啄の機」

校長 花光潤一

私が親として、教師として、心に留めている言葉に「啐啄の機」というものがあります。

「啐」=鳥のひなが卵の中から殻を破って出ようとしてつく音

「啄」=母鳥が外から卵の殻をつついて割る音

ひなが十分に成長せず、準備ができていない時に親鳥が無理に強く突つくと、ひなは傷つき、元気がなくなり、死にます。また、親鳥の突つきが弱すぎても、殻が割れず、ひなは殻から出てくることができません。このタイミングが早すぎても遅すぎても卵は割れません。タイミングを逸すると、ひなを死なせてしまいます。親鳥は片時も卵から離れず、観察しているので、ひなのサインを見逃さないのです。

これは、親子の関係や教師と子どもの関係にも言えることです。

私も含め、大人は、子どものために、良かれと、つい先回りしてアドバイスしたくなる、ストップをかけたり、死にます。しかし、子どもは、本来、自分の力で解決したいという思いを持っています。だから、少し遠回りであっても、できるだけ子どもが自分で解決するのを見守る姿勢が大切だと思います。ただ、それは、放任ではなく、しっかり子どもの姿を観察し、子どもの気持ちを理解していることが必要です。そして、子どもにとって、課題が大きすぎたり、解決が困難なものだったりする時、適切なタイミングでアドバイス、手助けができれば、子どもの自信につながり、また、一歩前に進んで行けるのです。

小学校の6年間というのは、また幼さの残る幼児期の終わりから思春期の始めといつたとしても成長の著しい時期であり、その時期ごとに、成長に見合った対応が大切になってきます。教師、保護者、家族…大人がそれぞれの立場で、子どもたちとの温かい信頼関係を築き、見守り、「啐啄の機」ととらえ、関わりをしていくのだと思います。

◆ 6月行事予定 ◆

- 1日(土) 創立記念日
- 4日(火) 2年放課後学習
- 5日(水) 委員会② 3年市内めぐり 1年保幼小交流(体育館) 2年生活科見学[予備日]
- 6日(木) 児童集会 1年生活科見学[予備日]
- 7日(金) オープンスクール(2・3H)
- 8日(土) 桜台地区コミュニティー総会
- 10日(月) プレイ室参観 2年町探検(西野) 4・5年放課後学習
- 11日(火) プレイ室親の会(10:00~12:00) 2年放課後学習
- 12日(水) 2年町探検(中野北)
- 13日(木) 平和集会
- 14日(金) 2年町探検(中野西・東) PTA運営委員会
- 15日(土) さくら塾
- 17日(月) 読書週間 4・5年放課後学習
- 18日(火) 2年町探検[予備日] 2年放課後学習
- 21日(金)
- 26日(水) 個人懇談① [全校生 14:15 下校](#)
- 27日(木) 個人懇談② [全校生 14:15 下校](#)
- 28日(金) 個人懇談③ [全校生 14:15 下校](#)



◆ 7月のおもな予定 ◆

- 1日(月) 個人懇談④ [全校生 14:15 下校](#)
- 2日(火) 個人懇談⑤ [全校生 14:15 下校](#)
- 3日(水) クラブ①
- 18日(木) 大清掃 給食最終日 [全校生 13:40 下校](#)
- 19日(金) 終業式
- 20日(土) さくら塾
- 24日(水)・25日(木) なかよしキャンプ



6年生が 修学旅行 に行ってきました!!



5月24日(金)・25日(土)に6年生が広島・宮島へ修学旅行に行きました。

6年生は、これまで、授業の中で、戦争の恐ろしさや、平和の大切さを学習してきました。そして、朝の会で、1年生から5年生に向けて学んだことを伝え、全校生で祈りのこもった千羽鶴を作成しました。修学旅行1日目に、広島市の平和記念公園を訪れ、原爆の子の像の前で、桜台小学校を代表して、千羽鶴を捧げました。また、被爆体験者のお話を聞いた後、資料館で学習し、学習を深めました。2日目は、宮島で世界遺産の厳島神社を見学し、宮島水族館で水生生物とふれあいました。お天気にも恵まれ、けがや事故もなく、思い出に残る楽しい修学旅行となりました。



桜台小学校を代表して平和への思いを伝えました



被爆体験者の方から直接お話を伺いました



2日目の屋食は広島駅で広島焼きを食べました